

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／その他資産（バンクローン）
設定日	2018年4月24日
信託期間	2018年4月24日～2028年4月21日（約10年）
運用方針	連動債券への投資を通じて、主として欧州通貨建てのバンクローン等に実質的に投資することで、信託財産の成長を目指して運用を行います。 バンクローン等への実質的な投資は、ルクセンブルグ籍外国投資信託「インベスコ・ソディアック・ファンズーインベスコ・ヨーロピアン・シニアローン・ファンド」（連動対象ファンド）の投資成果を反映する仕組みの円建て債券（連動債券）を通じて行います。 連動債券への投資比率は、原則として高位に維持します。 連動対象ファンドを対円で為替ヘッジしない場合の投資成果を反映した連動債券に投資するため、為替変動による影響を受けます。
主要運用対象	連動債券への投資を通じて、欧州のバンクローン等を実質的な主要投資対象とします。
投資制限	・株式への投資は行いません。 ・外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	毎月21日（休業日の場合は、翌営業日）の決算日に、分配金額は経費控除後の利子・配当収益および売買益（評価損益も含みます。）等の中から、基準価額水準、市況動向等を勘案して、委託者が決定します。ただし、分配対象額が少額の場合等には分配を行わないことがあります。 * 分配金自動再投資型の場合、分配金は税金を差し引いた後自動的に無手数料で再投資されます。

運用報告書（全体版）

第6作成期

決算日

第31期	2020年11月24日
第32期	2020年12月21日
第33期	2021年1月21日
第34期	2021年2月22日
第35期	2021年3月22日
第36期	2021年4月21日

欧州バンクローン・オープン （為替ヘッジなし）

受益者の皆様へ

毎々、格別のお引き立てにあずかり厚くお礼申し上げます。

さて「欧州バンクローン・オープン（為替ヘッジなし）」は、上記の通り決算を行いました。

ここに、第6作成期（第31期～第36期）の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

- 口座残高など、お取引状況についてのお問い合わせ
お取引のある販売会社へお問い合わせください。
- 運用報告書についてのお問い合わせ
コールセンター 0120-88-2976
受付時間：午前9時～午後5時（土、日、祝・休日を除く）



三井住友DSアセットマネジメント

〒105-6426 東京都港区虎ノ門1-17-1

<https://www.smd-am.co.jp>

欧州バンクローン・オープン（為替ヘッジなし）

最近30期の運用実績

決算期	基準価額			公社債 組入比率	債券先物 組入比率	純資産 総額
	(分配落)	税分 配込	金騰 落中 率			
	円	円	%	%	%	百万円
第7期 (2018年11月21日)	9,691	10	△ 1.0	95.9	—	1,122
第8期 (2018年12月21日)	9,476	10	△ 2.1	97.2	—	1,135
第9期 (2019年1月21日)	9,209	10	△ 2.7	97.5	—	1,024
第10期 (2019年2月21日)	9,337	10	1.5	97.8	—	996
第11期 (2019年3月22日)	9,507	10	1.9	98.4	—	913
第12期 (2019年4月22日)	9,567	10	0.7	98.8	—	914
第13期 (2019年5月21日)	9,261	10	△ 3.1	98.3	—	751
第14期 (2019年6月21日)	9,172	10	△ 0.9	98.3	—	742
第15期 (2019年7月22日)	9,114	10	△ 0.5	97.9	—	739
第16期 (2019年8月21日)	8,908	10	△ 2.2	95.8	—	736
第17期 (2019年9月24日)	8,998	10	1.1	96.8	—	734
第18期 (2019年10月21日)	9,116	10	1.4	96.0	—	722
第19期 (2019年11月21日)	9,066	10	△ 0.4	97.3	—	680
第20期 (2019年12月23日)	9,245	10	2.1	97.0	—	641
第21期 (2020年1月21日)	9,402	10	1.8	99.3	—	635
第22期 (2020年2月21日)	9,182	10	△ 2.2	98.6	—	562
第23期 (2020年3月23日)	7,185	10	△21.6	99.7	—	433
第24期 (2020年4月21日)	7,471	10	4.1	94.8	—	451
第25期 (2020年5月21日)	7,731	10	3.6	94.8	—	467
第26期 (2020年6月22日)	8,365	10	8.3	95.8	—	501
第27期 (2020年7月21日)	8,524	10	2.0	95.7	—	511
第28期 (2020年8月21日)	8,838	10	3.8	98.3	—	516
第29期 (2020年9月23日)	8,764	10	△ 0.7	98.4	—	510
第30期 (2020年10月21日)	8,815	10	0.7	99.2	—	508
第31期 (2020年11月24日)	8,976	10	1.9	97.6	—	499
第32期 (2020年12月21日)	9,355	10	4.3	93.8	—	512
第33期 (2021年1月21日)	9,479	10	1.4	94.2	—	516
第34期 (2021年2月22日)	9,676	10	2.2	95.1	—	522
第35期 (2021年3月22日)	9,889	10	2.3	93.6	—	482
第36期 (2021年4月21日)	9,921	10	0.4	94.1	—	480

*当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

*基準価額の騰落率は分配金込み

*先物組入比率は、買建比率－売建比率

当作成期中の基準価額等の推移

決算期	年 月 日	基 準 価 額		公 社 債 率 組 入 比	債 券 先 物 率 組 入 比
		騰 落 率	騰 落 率		
第31期	(期 首) 2020年10月21日	円	%	%	%
	10月末	8,815	—	99.2	—
	(期 末) 2020年11月24日	8,679	△1.5	95.5	—
第32期	(期 首) 2020年11月24日	8,986	1.9	97.6	—
	11月末	8,976	—	97.6	—
	(期 末) 2020年12月21日	9,133	1.7	98.2	—
第33期	(期 首) 2020年12月21日	9,365	4.3	93.8	—
	12月末	9,355	—	93.8	—
	(期 末) 2021年 1 月21日	9,366	0.1	94.4	—
第34期	(期 首) 2021年 1 月21日	9,489	1.4	94.2	—
	1月末	9,479	—	94.2	—
	(期 末) 2021年 2 月22日	9,487	0.1	94.4	—
第35期	(期 首) 2021年 2 月22日	9,686	2.2	95.1	—
	2月末	9,676	—	95.1	—
	(期 末) 2021年 3 月22日	9,761	0.9	96.5	—
第36期	(期 首) 2021年 3 月22日	9,899	2.3	93.6	—
	3月末	9,889	—	93.6	—
	(期 末) 2021年 4 月21日	9,837	△0.5	93.6	—
		9,931	0.4	94.1	—

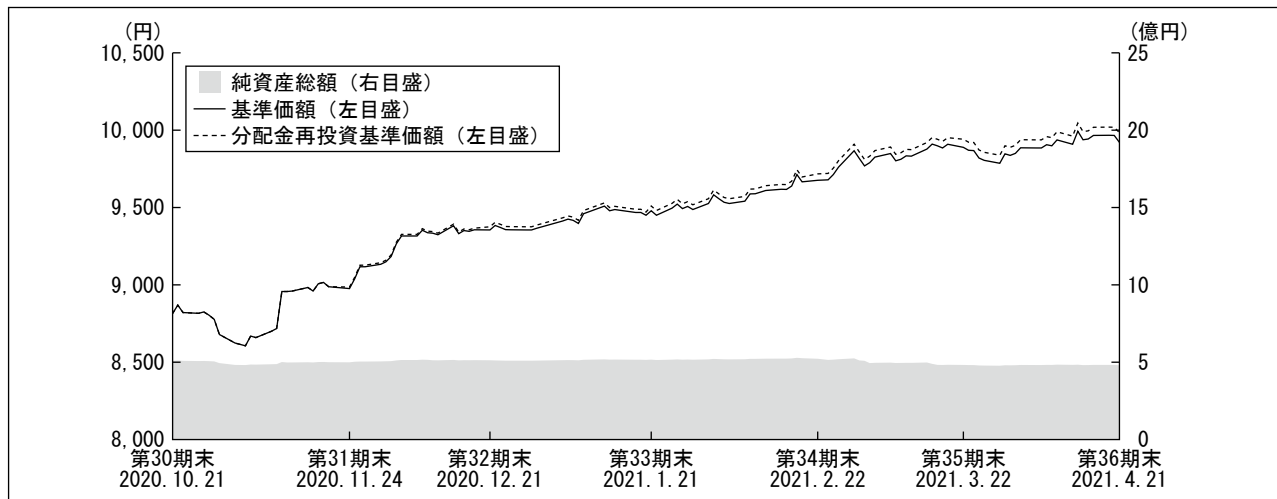
* 騰落率は期首比です。

* 期末基準価額は分配金込み

* 先物組入比率は、買建比率－売建比率

運用経過

【基準価額等の推移】



*当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

*分配金再投資基準価額は、作成期首の基準価額を基準に算出しております。

*分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。

*分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。

第31期首：8,815円

第36期末：9,921円（作成対象期間における期中分配金合計額 60円）

騰落率：+13.3%（分配金再投資ベース）

【基準価額の主な変動要因】

当ファンドは、連動債券（為替ヘッジなし）への投資を通じて、主として欧州通貨建てのバンクローン等
に実質的に投資を行いました。

（上昇要因）

主に投資をしているバンクローン資産からの高いインカムゲイン（利息収入）を安定的に享受するとともに、回復相場の中で価格が堅調に上昇したことが、基準価額の上昇要因となりました。

また、外貨建て資産について対円での為替ヘッジを行っていないため、作成期を通じて見ると、概して円安・ユーロ高で推移したことも、基準価額の上昇要因となりました。

（下落要因）

新型コロナウイルスの感染状況によって、一時的にバンクローン市場においても投資家がリスクに対して慎重になる局面があったことが、基準価額の下落要因となりました。

欧州バンクローン・オープン（為替ヘッジなし）

【投資環境】

作成期を通じて見ると、バンクローン市場は「コロナショック」からの回復局面が継続しました。

当作成期初のバンクローン市場は、一部の国々で新型コロナウイルスの感染再拡大が見られたことから、価格リターンが下落する局面も見られましたが、効果的なワクチンの開発報道がされたことでリスクオン（リスク選好）相場となり、リスク資産全体がサポートされてバンクローン市場も堅調に推移しました。

作成期中盤も、新型コロナウイルスの感染再拡大が見られ、市場のセンチメント（市場心理）は悪化する局面もありましたが、複数のワクチン開発や今後大規模に展開される予防接種プログラムへの期待感からバンクローン市場は堅調に推移しました。

作成期後半は、英国でのワクチン普及のペースが加速し閉鎖措置の制限が段階的に解除されると報道された一方で、フランスやドイツなどは感染拡大が続いたことから、その抑制に向けて厳しい閉鎖措置を導入するなど、市場のリスクセンチメントは一進一退となりました。しかし、バンクローン市場は、安定した金利収入などから底堅く推移しました。

【ポートフォリオ】

■欧州バンクローン・オープン（為替ヘッジなし）

バンクローン等への実質的な投資は、ルクセンブルグ籍外国投資信託「インベスコ・ゾディアック・ファンズーインベスコ・ヨーロピアン・シニアローン・ファンド」（連動対象ファンド）の投資成果を反映する仕組みの円建て債券（連動債券）を通じて行い、作成期末の債券組入比率は94.1%としました。

■インベスコ・ゾディアック・ファンズーインベスコ・ヨーロピアン・シニアローン・ファンド（連動対象ファンド）

主として欧州通貨建てのバンクローンへの実質的な投資を高位に保つ運用を行いました。

個別銘柄選択では、業績不振が見込まれる銘柄や、信用力に問題のある銘柄への投資を抑制しながら、第一抵当権を有する債務中心に投資し、格付け別では「B」格への配分を高位に保ちました。

業種別では、リスク調整後の相対価値を勘案し、市場対比で金融、サービス、耐久消費財などに関連する銘柄への配分を高位とした一方、ヘルスケア、化学、食品・タバコなどに関連する銘柄への配分を低位としました。

【ベンチマークとの差異】

当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

欧州バンクローン・オープン（為替ヘッジなし）

【分配金】

分配金は、分配可能額、基準価額水準等を勘案し、第31期～第36期の各期において10円とさせていただきます。（1万口当り税込み）

なお、留保益につきましては、運用の基本方針に基づき運用を行います。

■分配原資の内訳

（1万口当り・税引前）

項目	第31期	第32期	第33期	第34期	第35期	第36期
	2020年10月22日 ～2020年11月24日	2020年11月25日 ～2020年12月21日	2020年12月22日 ～2021年1月21日	2021年1月22日 ～2021年2月22日	2021年2月23日 ～2021年3月22日	2021年3月23日 ～2021年4月21日
当期分配金 (円)	10	10	10	10	10	10
(対基準価額比率) (%)	0.11	0.11	0.11	0.10	0.10	0.10
当期の収益 (円)	10	10	10	10	10	10
当期の収益以外 (円)	—	—	—	—	—	—
翌期繰越分配対象額 (円)	688	716	741	767	793	817

※円未満を切り捨てしているため、「当期分配金」は「当期の収益」と「当期の収益以外」の合計額と一致しない場合があります。

※当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

今後の運用方針

■欧州バンクローン・オープン（為替ヘッジなし）

引き続き、運用の基本方針に従い、連動債券への投資を通じて、主として欧州通貨建てのバンクローン等
に実質的に投資することで、信託財産の成長を目指して運用を行います。

■インベスコ・ゾディアック・ファンズーインベスコ・ヨーロピアン・シニアローン・ファンド（連動対象 ファンド）

2021年2月以降、ユーロ圏では新型コロナウイルスの感染者数が増加しています。感染力の強い変異株によってフランスとドイツなどで新規感染者が増加しており、フランスでは全国的な閉鎖措置が新たに取られ、ドイツでも同様の措置が取られる予定です。その一方でワクチン接種は進展しています。アストラゼネカ社のワクチン接種後に血栓が発生する問題が報道されましたが、ユーロ圏全体でのワクチン接種のペースは加速しています。3月のユーロ圏製造業PMI（購買担当者景気指数）は、フランスの上方修正があったため、速報値は上方修正されました。ギリシャでは51.8、ドイツは66.6、オランダは64.7、英国では58.9となりました。

インフレ見通しが弱いことから、ECB（欧州中央銀行）は現状の政策金利を数年間維持することが予想され、引き続きEURIBOR（欧州銀行間取引金利）はマイナスで推移する見通しです。他方、バンクローンの発行時におけるスプレッド（国債に対する上乗せ金利）は依然として高止まりしており、その利回りは魅力的となっています。足元では経済活動の再開期待が広がる中で、CLO（ローン担保証券）の発行増加や機関投資家からの潜在的な需要に支えられ、バンクローン市場の良好な需給環境は継続すると思われます。新型コロナウイルスの感染状況など今後の動向には十分注視が必要ですが、バンクローンは相対的にボラティリティ（価格変動性）が低く担保を有しているという観点からも、中長期的に魅力的であると考えます。

当ファンドでは、リスク調整後の相対価値を重視しながら、引き続き発行体のファンダメンタルズ（基礎的条件）に対する詳細な調査を行い、個々のローンなどのバリュエーション（投資価値評価）を考慮したバランスの取れたポートフォリオの運営を行ってまいります。

欧州バンクローン・オープン（為替ヘッジなし）

1万口当りの費用明細

項目	第31期～第36期		項目の概要
	2020年10月22日～2021年4月21日		
	金額	比率	
信託報酬	48円	0.507%	信託報酬＝作成期中の平均基準価額×信託報酬率 作成期中の平均基準価額は9,377円です。
（投信会社）	(15)	(0.165)	ファンドの運用等の対価
（販売会社）	(31)	(0.329)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
（受託会社）	(1)	(0.014)	運用財産の管理、委託会社からの指図の実行の対価
その他費用	1	0.016	その他費用＝作成期中のその他費用÷作成期中の平均受益権口数
（保管費用）	(1)	(0.011)	海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監査費用）	(0)	(0.005)	監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合計	49	0.523	

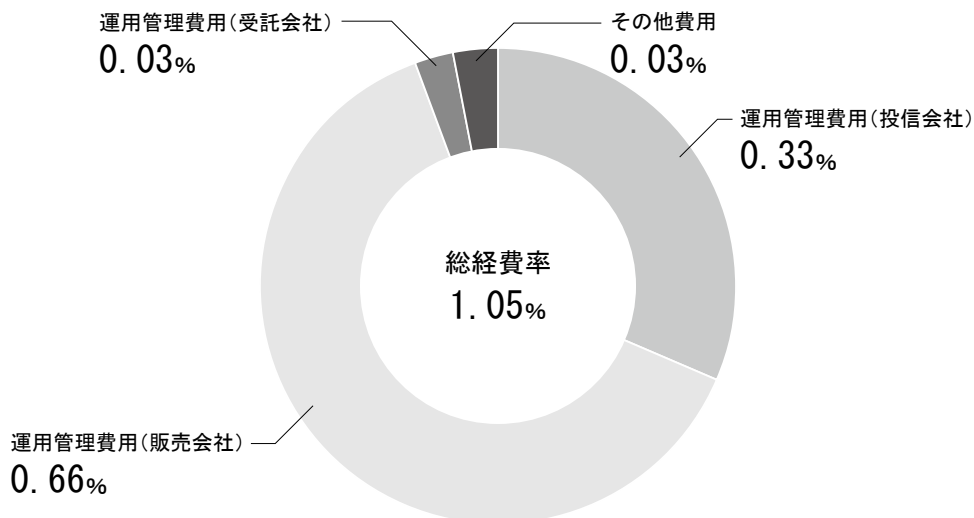
* 「比率」欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

* 作成期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む。）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

* 各項目ごとに円未満は四捨五入しています。

欧州バンクローン・オープン（為替ヘッジなし）

参考情報 総経費率（年率換算）



*各費用は、前掲「1万口当りの費用明細」において用いた簡便法により算出したもので、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

*各比率は、年率換算した値（小数点以下第2位未満を四捨五入）です。

*上記の前提条件で算出しているため、「1万口当りの費用明細」の各比率とは、値が異なる場合があります。なお、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を作成期中の平均受益権口数に作成期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率換算）は1.05%です。

売買及び取引の状況

（2020年10月22日から2021年4月21日まで）

■公社債

決 算 期		第 31 期 ~ 第 36 期	
		買 付 額	売 付 額
国 内	社 債 券	千円 —	千円 105,867

*金額は受渡し代金（経過利子分は含まれていません。）

*社債券には新株予約権付社債（転換社債）は含まれていません。

欧州バンクローン・オープン（為替ヘッジなし）

主要な売買銘柄

（2020年10月22日から2021年4月21日まで）

■公社債

第 31 期		第 36 期	
買	付	売	付
銘柄	金額	銘柄	金額
—	千円 —	STAR Helios IESLF U 0 04/12/28	千円 105,867

*金額は受渡し代金（経過利子分は含まれていません。）

利害関係人との取引状況等

（2020年10月22日から2021年4月21日まで）

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

組入資産の明細

2021年4月21日現在

■公社債

A 債券種類別開示

国内（邦貨建）公社債

区 分	第 36 期				末		
	額 面 金 額	評 価 額	組 入 比 率	う ち B B 格 以下組入比率	残 存 期 間 別 組 入 比 率		
					5 年 以 上	2 年 以 上	2 年 未 満
普 通 社 債 券	千円 490,000 (490,000)	千円 452,074 (452,074)	% 94.1 (94.1)	% — (—)	% 94.1 (94.1)	% — (—)	% — (—)
合 計	490,000 (490,000)	452,074 (452,074)	94.1 (94.1)	— (—)	94.1 (94.1)	— (—)	— (—)

*（ ）内は、非上場債で内書き

*組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合

B 個別銘柄開示

国内（邦貨建）公社債

銘 柄	第 36 期			末
	利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
(普通社債券)	%	千円	千円	
STAR Helios IESLF U 04/12/2028	0.0000	490,000	452,074	2028/04/12
合 計	—	490,000	452,074	—

欧州バンクローン・オープン（為替ヘッジなし）

投資信託財産の構成

2021年4月21日現在

項 目	第 36 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公 社 債	452,074	93.9
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	29,261	6.1
投 資 信 託 財 産 総 額	481,335	100.0

資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2020年11月24日) (2020年12月21日) (2021年1月21日) (2021年2月22日) (2021年3月22日) (2021年4月21日)現在

項 目	第 31 期 末	第 32 期 末	第 33 期 末	第 34 期 末	第 35 期 末	第 36 期 末
(A) 資 産	500,313,721円	514,154,848円	517,634,581円	527,363,922円	489,236,123円	481,335,100円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	12,742,516	32,882,823	30,554,798	30,566,156	37,244,287	28,819,970
公 社 債(評価額)	487,316,000	480,975,000	486,750,000	496,430,000	451,584,000	452,074,000
そ の 他 未 収 収 益	255,205	297,025	329,783	367,766	407,836	441,130
(B) 負 債	1,032,430	1,603,195	1,001,816	5,118,729	6,925,434	1,014,269
未 払 収 益 分 配 金	556,240	547,896	545,014	539,751	487,707	484,148
未 払 解 約 金	—	662,477	—	4,097,185	6,024,472	101,272
未 払 信 託 報 酬	471,365	384,067	443,511	463,755	391,213	402,685
そ の 他 未 払 費 用	4,825	8,755	13,291	18,038	22,042	26,164
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	499,281,291	512,551,653	516,632,765	522,245,193	482,310,689	480,320,831
元 本	556,240,378	547,896,664	545,014,275	539,751,890	487,707,489	484,148,573
次 期 繰 越 損 益 金	△ 56,959,087	△ 35,345,011	△ 28,381,510	△ 17,506,697	△ 5,396,800	△ 3,827,742
(D) 受 益 権 総 口 数	556,240,378口	547,896,664口	545,014,275口	539,751,890口	487,707,489口	484,148,573口
1万口当り基準価額(C/D)	8,976円	9,355円	9,479円	9,676円	9,889円	9,921円

* 元本状況

期首元本額	576,532,069円	556,240,378円	547,896,664円	545,014,275円	539,751,890円	487,707,489円
期中追加設定元本額	287,021円	260,438円	224,149円	231,868円	237,714円	200,151円
期中一部解約元本額	20,578,712円	8,604,152円	3,106,538円	5,494,253円	52,282,115円	3,759,067円
* 元本の欠損	56,959,087円	35,345,011円	28,381,510円	17,506,697円	5,396,800円	3,827,742円

欧州バンクローン・オープン（為替ヘッジなし）

損益の状況

	自2020年10月22日 至2020年11月24日	自2020年11月25日 至2020年12月21日	自2020年12月22日 至2021年1月21日	自2021年1月22日 至2021年2月22日	自2021年2月23日 至2021年3月22日	自2021年3月23日 至2021年4月21日
項 目	第 31 期	第 32 期	第 33 期	第 34 期	第 35 期	第 36 期
(A) 配 当 等 収 益	2,123,093円	2,126,865円	2,012,063円	2,005,105円	1,857,076円	1,943,499円
受 取 利 息	2,088,019	2,085,644	1,980,065	1,967,915	1,818,833	1,910,702
そ の 他 収 益 金	35,784	41,644	32,758	37,751	38,919	33,288
支 払 利 息	△ 710	△ 423	△ 760	△ 561	△ 676	△ 491
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	7,878,840	19,575,452	5,774,966	9,613,222	9,453,941	483,748
売 買 益	7,928,247	19,760,913	5,774,966	9,680,000	10,110,440	490,048
売 買 損	△ 49,407	△ 185,461	—	△ 66,778	△ 656,499	△ 6,300
(C) 信 託 報 酬 等	△ 483,374	△ 395,149	△ 464,462	△ 478,025	△ 402,241	△ 413,719
(D) 当 期 損 益 金 (A+B+C)	9,518,559	21,307,168	7,322,567	11,140,302	10,908,776	2,013,528
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△46,170,385	△36,632,763	△15,783,488	△ 8,915,177	1,522,173	11,851,220
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	△19,751,021	△19,471,520	△19,375,575	△19,192,071	△17,340,042	△17,208,342
(配 当 等 相 当 額)	(8,711,143)	(8,594,161)	(8,561,501)	(8,492,313)	(7,686,983)	(7,643,678)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△28,462,164)	(△28,065,681)	(△27,937,076)	(△27,684,384)	(△25,027,025)	(△24,852,020)
(G) 計 (D+E+F)	△56,402,847	△34,797,115	△27,836,496	△16,966,946	△ 4,909,093	△ 3,343,594
(H) 収 益 分 配 金	△ 556,240	△ 547,896	△ 545,014	△ 539,751	△ 487,707	△ 484,148
次 期 繰 越 損 益 金 (G+H)	△56,959,087	△35,345,011	△28,381,510	△17,506,697	△ 5,396,800	△ 3,827,742
追 加 信 託 差 損 益 金	△19,751,021	△19,471,520	△19,375,575	△19,192,071	△17,340,042	△17,208,342
(配 当 等 相 当 額)	(8,711,143)	(8,594,161)	(8,561,501)	(8,492,313)	(7,686,983)	(7,643,678)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△28,462,164)	(△28,065,681)	(△27,937,076)	(△27,684,384)	(△25,027,025)	(△24,852,020)
分 配 準 備 積 立 金	29,602,514	30,685,049	31,858,097	32,919,895	31,035,478	31,924,437
繰 越 損 益 金	△66,810,580	△46,558,540	△40,864,032	△31,234,521	△19,092,236	△18,543,837

*有価証券売買損益には、期末の評価換えによるものを含みます。

*信託報酬等には、消費税等相当額を含めて表示しております。

*追加信託差損益金とは、追加信託金と元本の差額をいい、元本を下回る額は損失として、上回る額は利益として処理されます。

<分配金の計算過程>

信託約款に基づき計算した収益分配可能額及び収益分配金の計算過程は以下のとおりです。

決 算 期	第 31 期	第 32 期	第 33 期	第 34 期	第 35 期	第 36 期
(A) 配 当 等 収 益 (費用控除後)	2,020,473円	2,088,140円	1,892,046円	1,922,598円	1,791,028円	1,612,234円
(B) 有 価 証 券 売 買 等 損 益 (費用控除後、繰越欠損金補填後)	0	0	0	0	0	0
(C) 収 益 調 整 金	8,711,143	8,594,161	8,561,501	8,492,313	7,686,983	7,643,678
(D) 分 配 準 備 積 立 金	28,138,281	29,144,805	30,511,065	31,537,048	29,732,157	30,796,351
分配可能額 (A+B+C+D)	38,869,897	39,827,106	40,964,612	41,951,959	39,210,168	40,052,263
(1 万 口 当 り 分 配 可 能 額)	(698.8)	(726.91)	(751.62)	(777.25)	(803.97)	(827.27)
収 益 分 配 金	556,240	547,896	545,014	539,751	487,707	484,148
(1 万 口 当 り 収 益 分 配 金)	(10)	(10)	(10)	(10)	(10)	(10)

欧州バンクローン・オープン（為替ヘッジなし）

分配金のお知らせ

決算期	第 31 期	第 32 期	第 33 期	第 34 期	第 35 期	第 36 期
1 万口当り分配金（税込み）	10円	10円	10円	10円	10円	10円

■分配金のお支払いについて

分配金のお支払いは各決算日から起算して5営業日までに開始いたします。

■課税上のお取扱いについて

- ・分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により課税扱いとなる「普通分配金」と非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」に分かれます。分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額が普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・普通分配金は20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）の税率で源泉徴収（申告不要）されます。なお、確定申告を行い、申告分離課税または総合課税を選択することもできます。

※法人の受益者の場合、税率が異なります。

※外国税額控除の適用となった場合には、分配時の税金が上記と異なる場合があります。

※税法が改正された場合等には、税率等が変更される場合があります。

※課税上のお取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

お知らせ

該当事項はございません。

※各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しております。